開発環境へのこだわり

@hsbt

今日話すこと

細かすぎて伝わらない @hsbt の開発環境(手元のマシン)の話をします。

@hsbt はこれで生産性あげてるというだけの話なので、それぞれにあった最高のやり方は工夫してください。

基本的な考え方

- macOS, Windows, Linux も全部使うので platform にロックされるものは使わない
  - macOS (Windows) でだけ動く GUI アプリ
  - homebrew, scoop, apt(dnf) で手に入らないコマンド
  - Go, Rust でシュッとビルドできないコマンド

基本的な考え方

- 記憶(暗記)しない
  - 人間の記憶力には限界があるのでそれに頼らない
  - 特徴的なワードだけで特定できる仕組みを使う
- 積極的にアンラーニングする
  - https://rebuild.fm/169/ を聞いてほしい
  - コンピューティング環境が目まぐるしく変わる世の中で古いやり方がいつまでもいいとは思わない。革新派。

シェルは fish

- カスタマイズはあまりしない、プラグインもあまり使わない
  - バッドノウハウと「奥が深い症候群」を読んでください
  - そもそも道具はそのままで使いやすいものであるべき
    - Git は最悪!(だけどしょうがないので使う)
- https://github.com/hsbt/hsbt/tree/master/toolbox/xdg/config/fish が全部
  - xdg にとにかく寄せるために環境変数だけしょうがなく設定している
  - alias とか設定しても fuzzy finder が優秀なら使わない...

fuzzy finder を使いまくる

- fzf, peco
- zoxide, autojump, z

人間が一生にタイプできるキーの数には限界があるので少ない数でいい感じにする

履歴を使う

- ペパボに入社して10年温めた秘伝のタレ
    - 入社したばかりだと履歴がないのはそれはそう...
- fish の履歴も fuzzy find で使う (fzf 拡張なのか built-in なのか調べていない)
- プラットフォームを跨いでいい感じにできないのがだるい
    - 特に fish は独自形式なのがちょっと...

Rust で書かれた次世代ツールは速い、使いやすい

- find より fd
- grep より ripgrep
- sed より sd
- cat より bat
- dig より dog
- man より tealdeer(tldr の実装は色々あるので好きなやつ使う)

複雑なオプションを覚えるのは時間の無駄、必要な時に調べれば良い

よくある反論

Q. “Rust のツールがサーバーにインストールされてないこともあるんでは?”

A. “別に GNU ツールも最低レベルでは使えるんで問題ないです”

と言い切れるくらいには両方使えるようにしておく。

vscode

- workspace を活用
  - “code -a .” を e に alias
  - 関係あるリポジトリは全部 vscode に突っ込む(-a オプション)
- vscode の起動は “open ~/path/to/workspace.code-workspace”
- あのファイルどこだっけな〜と探す時間が無駄、コマンドパレットですぐ開く

Git と GitHub

- ghq と gem-src を使って、全部手元に clone
    - fzf を使って即座に開く
- google/codesearch を使って大まかな検索をできるようにする
- あれなんか古くね?という時に都度 git pull をするのは時間の無駄なので

  ghq.root の下を一気にアップデートするコマンドを仕事前に毎朝実行
    - その時間に feedly で各社のテックブログとか hackernews とか全部読む

その他

- https://github.com/hsbt/hsbt/tree/master/toolbox/libexec に細かい実行プログラムを入れている
- どんなに小さいコードでもhttps://github.com/hsbt/hsbt/tree/master/sandbox に放り込む
    - octokit の初期化処理なんだったかなー、を調べるのは時間の無駄、ここから取り出す
- GitHub copilot はすごい、全員使うべき

まとめ

- 道具と人間を考えたときに、人間の使い方が悪いというのではなく、使いにくい道具が悪いという思考でいく
  - とは言ってもリテラシーとかは鍛えますけどね...
  - キーワード: 身体性、コンヴィヴィアリティ
- 適当に思い浮かべた情報の断片からほしいものを全部出る世の中になってほしい
  - 念じるだけで儲かるサービスできてほしい